

後期校内読書週間が終わりました。

11月6日(水)から始まった校内読書週間も12日(火)のビブリオバトルをフィナーレに終了しました。この間、初日の47名をはじめいつもの倍の入館者がありました。古本は交換券による交換が52件ありました(CD含む)。雑誌付録プレゼントは46名もの応募がありました。古雑誌リユースも好評で、最終日は一人何冊でもOKということもあって、たくさん持って帰る生徒もいました。

今回のビブリオバトルは生徒3名、先生5名で争われました。紹介された図書は、

「この世にiをこめて」佐野哲也著

「ラブレターズ」(26名による著作)

「校門の白魔女は知っている」藤本ひとみ原作

「道徳的って何?(シリーズ道徳を考える1)」内田樹著

「向日葵の咲かない夏」道尾秀介著

「Wonder(ワンダー)」R.G. パラシオ著

「シャーロックホームズの冒険」アーサー・コナン・ドイル著(洋書)

「もしドラえもん『ひみつ道具』が実現したら」藤野英人著

「道徳的って何?(シリーズ道徳を考える1)」内田樹著

といったバラエティに富んだ図書でした。このうち一番好評だった図書(チャンプ本)は「ラブレターズ」でした。紹介した2年小河原宏美さんには図書カード500円が贈られました。その他の参加生徒にも参加賞が渡されました。

チャンプ本紹介

「ラブレターズ」川上未映子(ほか)著

川上未映子のほか吉本ばななや壇蜜、俵万智、春風亭一之輔、長塚京三といった著名な作家、女優、映画監督、画家、タレント26人が「恋文」を披露。心に響く名文の数々。言葉の達人たちが綴った秘めた恋の行方は?



雑誌付録プレゼントでは今年は城陽高校に関するクイズ(城陽クイズ)をつけて全問正解者から優先的に抽選を行いプレゼントしました。クイズは全部生徒図書委員が考えました。このクイズあなたは正解できますか? 全問正解者は4名でした。

城陽クイズ

1. 図書館の開館時間は何時ですか?
2. 城陽高校が出来たのは何年ですか?
3. 城陽高校のイメージキャラクターの名前は?
4. 城陽高校にはいくつの部活動があるでしょう?(同好会含む)
5. 城陽高校には噴水のある庭があります。その周辺をなんというでしょう?

ハロウィンは盛り上がりました!

10月31日(木)はハロウィンの特別企画を行いました。飾りつけや関連図書の展示のほか、生徒図書委員によるお菓子の配布も行いました。お菓子は家庭科部の用意してくれたものも含めて80人分用意しましたが、閉館時間前に配布終了しました。この企画で図書館に来ておもしろい図書があると言って借りていった生徒もいました。この日の入館者数は今年度最高の98名を記録しました。



〈お菓子を配ってくれた図書委員〉



人気の本

9月から今までで一番よく貸出された図書を紹介します。

「家庭教室」伊東歌詞太郎著

シンガー・ソングライター・伊東歌詞太郎初の小説。大学生・灰原が家庭教師として訪れた家族・子供が抱える様々な問題を解決していく姿を描いた作品。歌詞太郎の楽曲同様、子供たちの問題、その心の機微を丁寧に表現しています。

城陽クイズ答え 1. 8時35分 2. 1972(昭和47)年 3. つばさくん 4. 31(学校案内では31となっています。現在は同好会含めてもう少し多くなっていますので31以上も正解とします) 5. 城陽ハイ

(一番多かった間違いは2. です。1971年という回答が多かったです。城陽高校の開校準備室ができたのは1971年ですが、城陽高校自体は1972年の4月の先生たちの着任と1年生の入学から始まっています。)